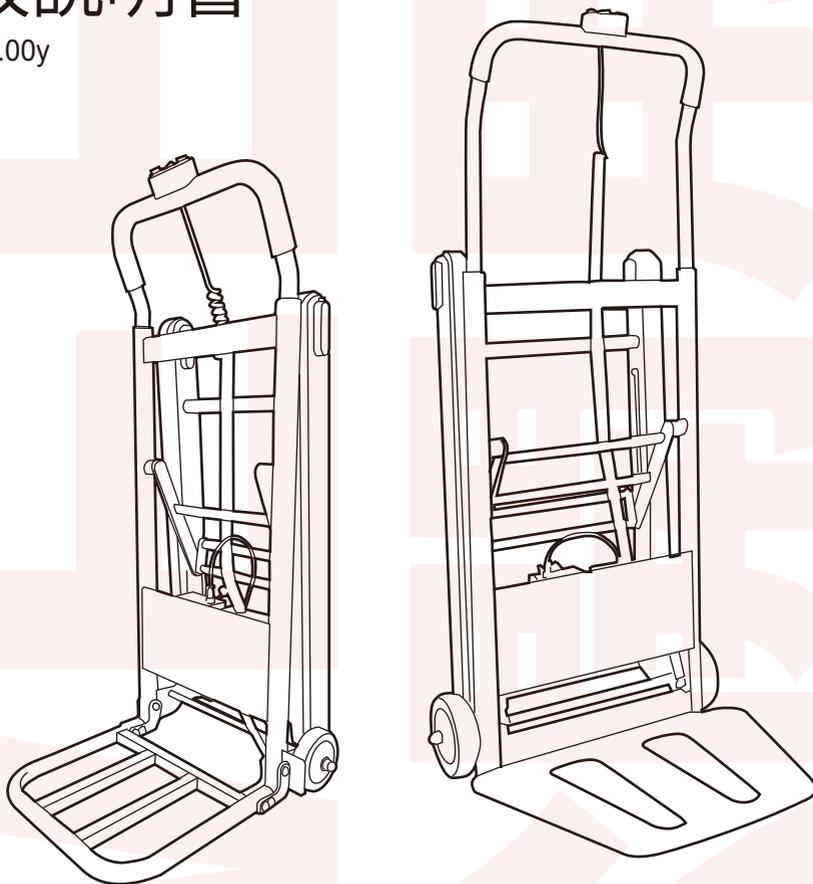


THANKO

型番 :DNSM25SBK/ELECTRSL 共通

取扱説明書

version1.00y



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

日本国内専用
Only for use in Japan

保証期間 : 購入日より 12 ヶ月

安全上のご注意	3 ~ 5
内容品・各部名称 (DNSM25SBK)	6
内容品・各部名称 (ELECTRSL)	7
荷台部の開閉	8
バッテリーの充電	9
ハンドルの長さ調整	10
走行ベルトの角度調節方法	11
主電源・走行コントローラーの操作方法	12
階段の降り方	13 ~ 14
階段の昇り方	15 ~ 16
昇降時の注意	17
荷締めベルト・収納袋	18
ユーザーによる点検①	19
ユーザーによる点検②	20
仕様	21
使用上のご注意	22
サポートのご案内	23

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明

 **警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 **注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

 **禁止** (してはいけない内容) を示します。

 **強制** (実行しなくてはならない内容) を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

◆電源プラグ・電源コードについて

警告



- めれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。(感電のおそれ)
- 電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。(ショート・感電の原因)
- 交流 100V 以外で使用しない。(日本国内専用) (発火の原因)
- 乳幼児にプラグをなめさせない。(感電・けがの原因)
- 充電ポートにピンなどの金属片、ゴミなどを付着させない。(感電・ショート・発火の原因)
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使わない。(ショート・火災・感電の原因)
- 充電後電源コードを本体に巻き付けない。(電源コードが破損し、火災・感電の原因)



- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。(火災・感電の原因)
- 電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。(感電・ショート・発火の原因)
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。(感電・発火・故障の原因)
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う。(感電・発火・故障の原因)
- 充電時以外は、電源プラグをコンセントから外す。(感電・漏電・火災の原因)
- 電源コードはすべてほどいて使用する。(感電・ショートの原因)

安全上のご注意

必ずお守りください

◆本体の取り扱いについて

⚠ 警告



- 人や動物を載せない。(けがのおそれ)
- 危険物を載せない。(事故の原因)
- めれた場所で使用しない。(事故・けがの原因)
- ネジなど部品がゆるんだまま使用しない。(事故・けがの原因)
- 改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。(火災・感電・けがの原因。故障の際は弊社サポートセンターまでご相談ください。)
- 子供や操作に不慣れな人だけで使わない。幼児の手の届くところで使用・保管しない。(事故・けがの原因)
- 本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。(やけど・感電・けがの原因)
- 直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所、水のかかる場所、高温・多湿になる場所、振動のある場所で保管しない。(変形・変色・発煙・発火の原因)
- 本体を水につけたり、水にぬらしたりしない。(ショート・感電・故障の原因)
- 密閉容器に入っていない液体を載せない。(事故・故障のおそれ)
- 変形や破損など異常があるときは使用しない。(けが・感電・火災の原因)



- 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
(製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。
・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
・本体が動作しない など
上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、バッテリーの主電源スイッチを切り、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。)
- 荷物は片側に集中しないように積む。
(事故・破損・けがの原因)
- 急旋回したり急カーブでは荷崩れの可能性があるので減速する。
(事故・破損・けがの原因)
- 本製品から離れる時は、電源を切る。(事故・けがの原因)
- 台車として使用する際は平坦で強度のある場所で使用する。(事故、けがの原因)
- 階段使用時は階段の強度を確認してから使用する。(事故、けがの原因)

⚠ 注意



- 専用部品以外は使用しない。
(故障・けがの原因)
- 倒れたり、ぶつかけたり、落としたり、強い衝撃をあたえない。
(けが・感電の原因)
- 最大荷重を超えて荷物を載せない。
(故障・破損・けがの原因)
- 屋外では使用しない。
(故障・破損の原因)
- 螺旋階段等曲がった階段では使用しない。
(故障・破損の原因)



- 周囲に人がいないことを確認し、他の人に近づけないよう操作する。
(事故・けがの原因)
- 安定した走行を心がける。(けがの原因)
- 始業点検を行う。(事故の原因)
- 使用しないときは、平坦で安定した場所で保管する。(破損の原因)

安全上のご注意

必ずお守りください

◆バッテリーについて

充電は使用直前か前日くらいに

●バッテリーは、充電して保管しても自然に放電しますので、使用する直前または前日頃に充電してください。

充電するときは、周囲の温度が 10℃～ 30℃(人間が快適と感じる温度) の範囲で充電してください。

●温度が低くなるほど充電しにくくなり、バッテリーを消耗させます。

また、高温では十分な充電ができません。

●充電中や使用中、バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。

●保管するときは約 50% 充電状態で保管してください。バッテリーは自然放電しますので使い切った状態で保管すると使用できなくなる恐れがあります。保管の際は次のように保管してください。

バッテリーインジケーターが 3 個点灯の状態。

●涼しい場所で保管してください。

高温条件、過放電(電池を使い切った状態)、過充電(満充電でも充電器につないだままの状態)状態での保管はしないでください。

・ 3ヶ月に最低一度は必ずご使用ください。消耗の防止になります。

・ 10℃～ 35℃の乾燥した場所で保管してください。

・ 充電可能回数は約 300 回です。

● 電池のリサイクルについて



Li-ion

本製品は、リチウムイオン電池を内蔵しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの製品を廃棄・リサイクルする場合は、地方自治体の指示に従ってください。



長期間使わないで保管する場合はバッテリーに接続されている電源ケーブルを外して保管してください。3ヶ月以上使用されない場合は、バッテリーが放電してしまう可能性があります。

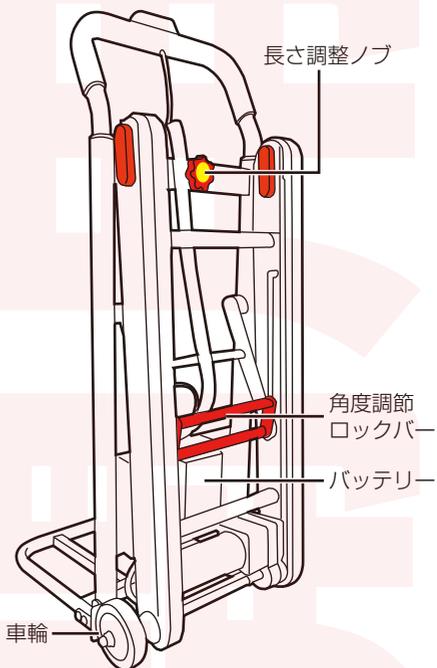
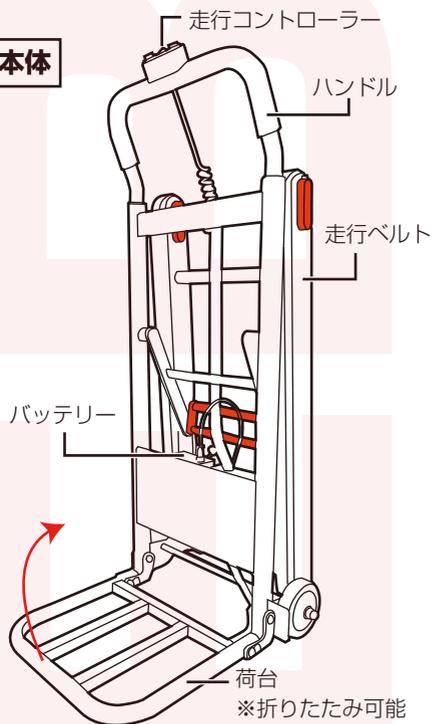
バッテリーの放電により再充電ができなくなるおそれがありますので、定期的に充電することをお勧めします。

バッテリーの放電による故障に関しては保証の対象外となります。

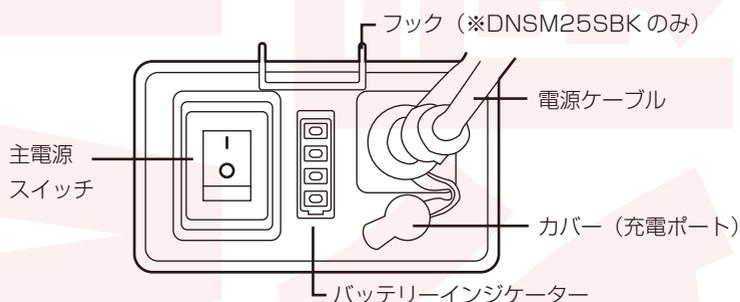
内容品・各部名称 (DNSM25SBK)

設置前に内容品がそろっているかご確認ください。

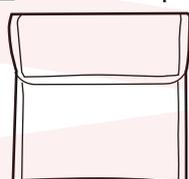
台車本体



バッテリー



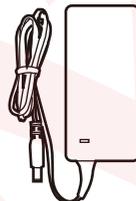
収納袋



荷締めベルト
250cm



電源コード

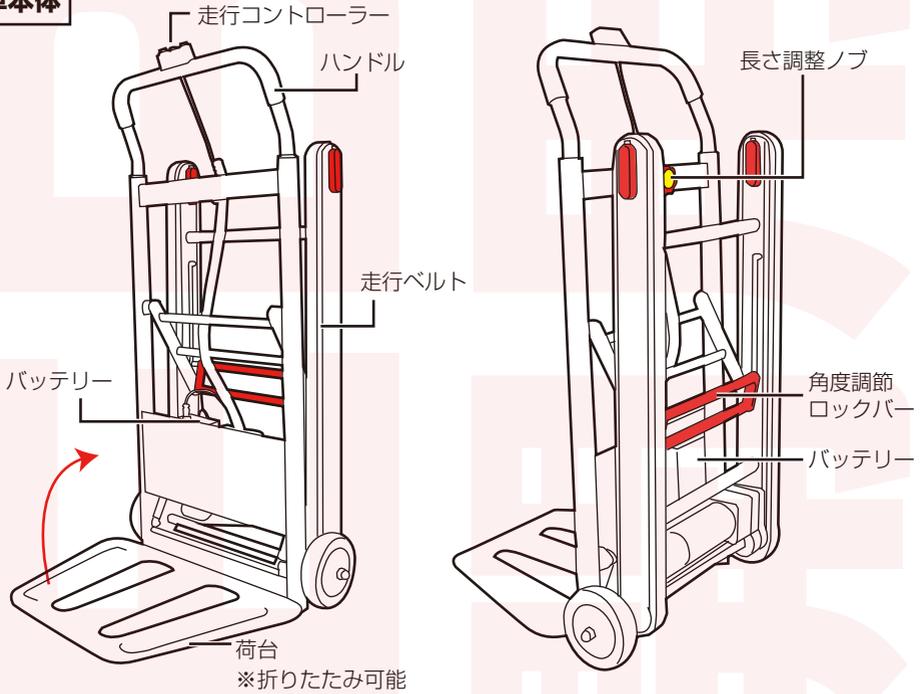


充電アダプター

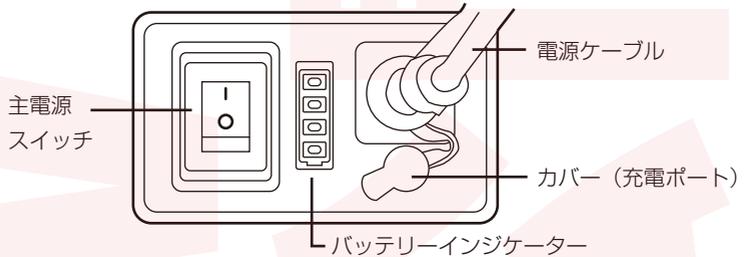
内容品・各部名称 (ELECTRSL)

設置前に内容品がそろっているかご確認ください。

台車本体



バッテリー



収納袋



荷台部の開閉

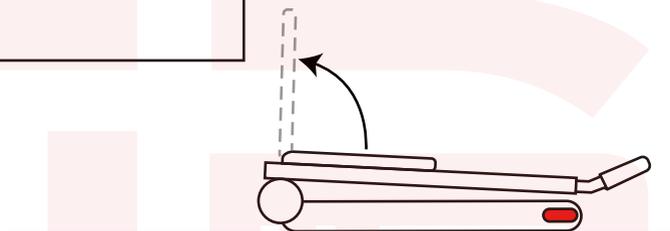
◆荷台を開く

本製品は荷台が折りたたまれた状態で届きます。

荷台を開く場合は、必ず本体を下図のように**走行ベルトを下にして**開いてください。
手で荷台を起こします。

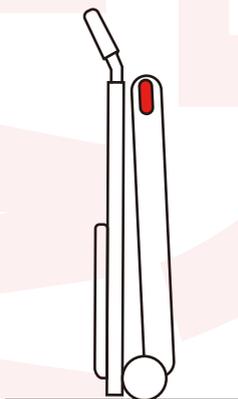


立て掛けた状態で荷台を起こすと、重さにより本体が動いて、足の上に落下したり転倒するおそれがあります。



◆荷台を折りたたむ

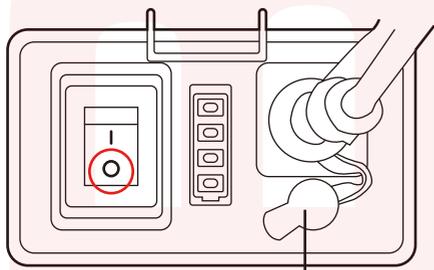
荷台を開く場合と同様に、必ず走行ベルトを下にした状態で荷台を折りたたみます。



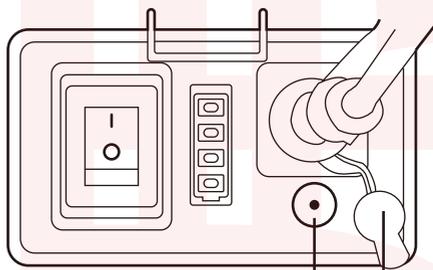
折りたたんだ状態で立てることができます。※倒れないか確認の上立ててください。

バッテリーの充電

バッテリーは本体に装着したままで充電ができます。**必ず先にバッテリーの主電源スイッチをオフ(Oの方)にしてください。**充電ポートのカバーを外してください。



カバー（下に充電ポート）



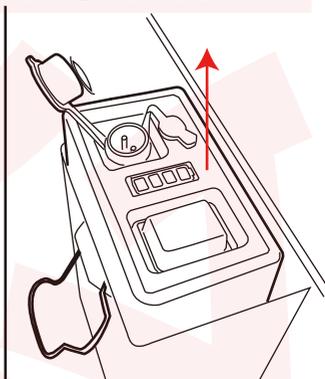
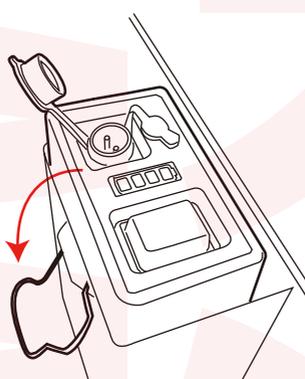
充電ポート カバー

電源コードと充電アダプターを繋ぎ、電源プラグをコンセントに差します。充電アダプターをバッテリーに繋げます。LED ランプが赤点灯し、約 3 時間で満充電になります。満充電になると充電アダプターの LED ランプが緑に点灯します。



バッテリーを本体から外して充電

- ①バッテリーから電源ケーブルを外します。
- ②フックを外します。
（※DNSM25SBKのみ）
- ③バッテリーを引き上げます。充電アダプターを繋いで充電してください。

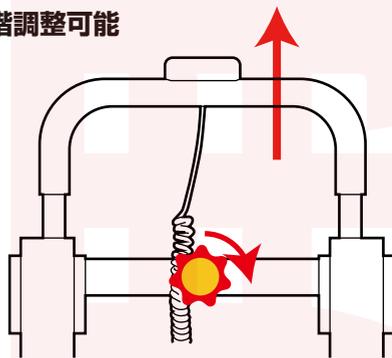


長期間使用しない場合は、高温になる場所での保管を避けてください。
またインジケーターを 3 点灯の状態にして、3ヶ月に一回は充電をしてください。

ハンドルの長さ調節方法

長さ調整

長さは 4 段階調整可能



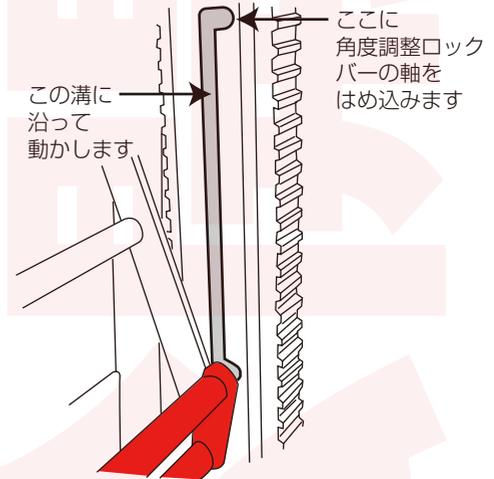
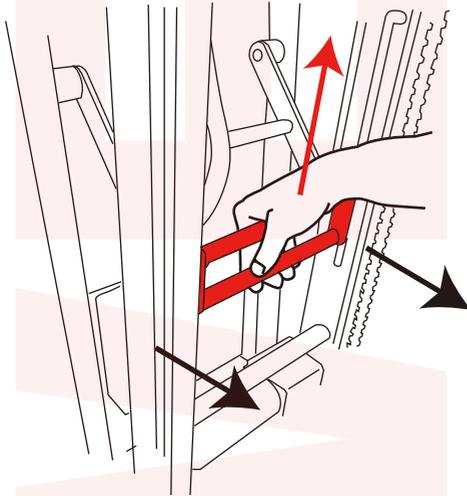
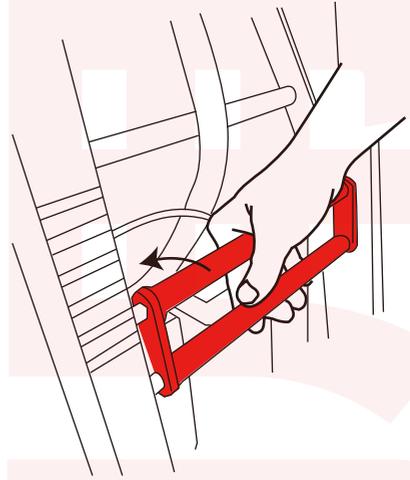
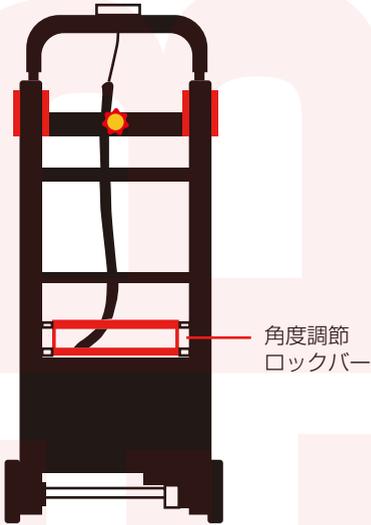
①長さ調整ノブを OFF 側に回したままにすると、ハンドル位置のロックを解除、ON 側へ回すとロックされます。

②長さ調整ノブを OFF 側に回したまま、ハンドルを引き上げます。お好みの長さ近くなったら、長さ調整ノブを中央に戻します。

ポール穴の位置でハンドルがロックされます。既にロックされた状態ですが、念のため ON 側へノブを回してハンドルを固定します。ハンドルを引っ張り固定されているか確認してください。

ハンドルが一番下のポール穴位置で留まっても、ハンドルと本体の間に隙間ができます。

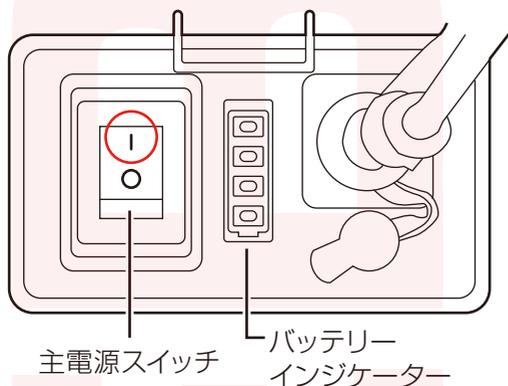
走行ベルトの角度調節方法



荷物を載せていない場合、荷台部分が軽くなり**角度調整バーを下げる際に傾いてしまう場合があります**。その場合は**荷台をおさえて、走行ベルトを起こしてください**。

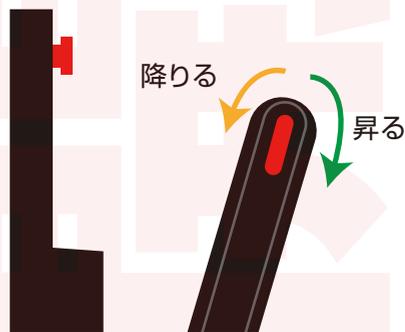
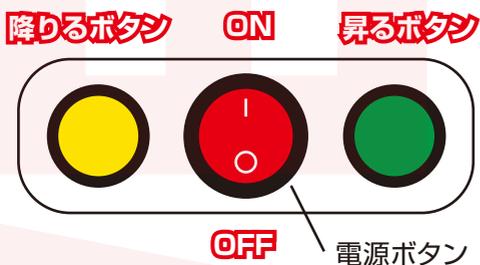
主電源・走行コントローラーの操作方法

主電源の入れ方



- ①主電源スイッチを【I】側にします。
- ②バッテリーインジケーターがバッテリー残量に応じて点灯します。
 - ・4つ点灯…満充電
 - ・3つ点灯…残量 75%以下
 - ・2つ点灯…残量 50%以下
 - ・1つ点灯…残量 25%以下バッテリー残量が少なくなったら充電してください。
※早めの充電をお勧めします。

走行コントローラーの操作



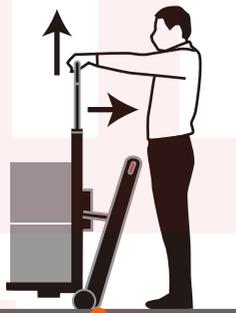
- 電源…主電源が入った状態で電源ボタンを「I」に倒すと電源 ON になり、操作ボタンが使用できるようになります。電源ボタンを「O」に倒すと電源 OFF になり、使用できなくなります。
- 昇るボタン…押し続けると走行ベルトが緑矢印の方向（手前）に動き出します。
- 降りるボタン…押し続けると走行ベルトが黄色矢印（奥）に動き出します。

階段の降り方



最初は荷物を載せない状態で練習し、台車の操作に慣れてください。操作を熟知した上でご使用ください。

1



先端

- ・主電源を入れます。
- ・ハンドルを伸ばします。
- ・走行ベルトの先端が地面に付くまで本体を倒します。



荷台前方が浮いた状態になるので、前に倒れないようにしてください。

2

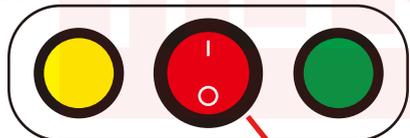


- ・電源ボタンで電源を ON にして、降りるボタンを押し続けると、台車が前に移動します。
- ・傾けたまま走行ベルトの先端を平地に接地させた状態で、階段手前まで移動します。

降りるボタン

ON

昇るボタン



OFF

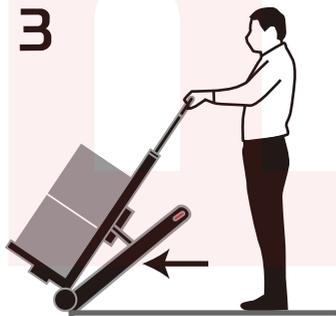
電源ボタン

階段の降り方つづき



荷物の重さを考え十分気を付けてください。重量物を運んでいる階段の途中で台車を止める場合は、ボタンから指を離してください。途中でも止めることができます。

3



- ・ 階段手前まで移動したら、階段に走行ベルト全体が接地するように階段の角度に合わせます。
- ・ 降りるボタンを押し続けて、ゆっくりと階段を降りていきます。



4



- ・ 走行ベルトが階段に常に接地するように降りていきます。

5



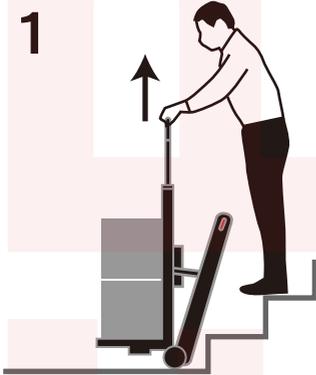
- ・ 車輪が地面についたら、降りるボタンから指を離し、ゆっくりと傾きを戻します。
- ・ 電源ボタンで電源を OFF にします。
- ・ ハンドルを戻します。

階段の昇り方



最初は荷物を載せない状態で練習し、台車の操作に慣れてください。操作を熟知した上でご使用ください。

1



- ・主電源を入れます。
- ・階段を2段ほど上がり、合わせてハンドルを伸ばします。

2

ハンドルを
押し付ける

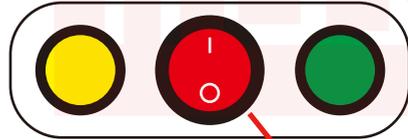


- ・階段に走行ベルトが接地するように、傾けます。
- ・電源ボタンで電源をONにして、昇るボタンを押し続けると台車が階段を昇ります。
- ・走行ベルトが階段に常に接地する状態で昇っていきます。

降りるボタン

ON

昇るボタン



OFF

電源ボタン



ハンドルを階段側に押し付けるようにして、前方に倒れないようにしてください。

階段の昇り方つづき



荷物の重さを考え十分気を付けてください。重量物を運んでいる階段の途中で台車を止める場合は、ボタンから指を離してください。途中でも止めることができます。

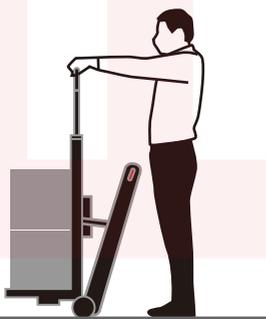
3



- ・ 傾けたまま走行ベルトの先端を地面に接地させた状態で、平地を移動します。

先端

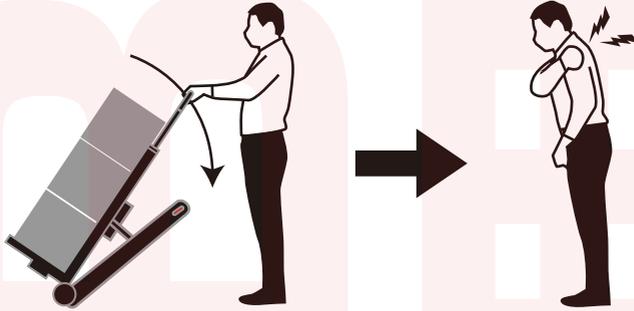
4



- ・ 昇るボタンから指を離します。
- ・ ゆっくりと傾きを戻します。
- ・ 電源ボタンで電源を OFF にします。
- ・ ハンドルを戻します。



昇降時の注意



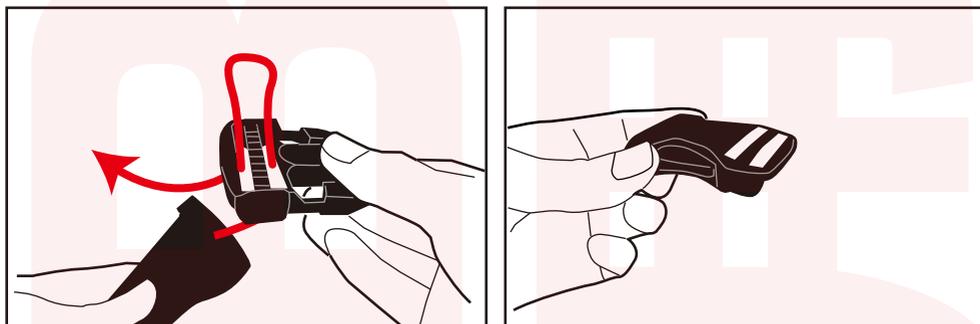
荷物の形状により支点が変わるので、傾ける際のハンドルへの負荷が高くなる場合があります。積載量が重くなればなるほど、ハンドルだけを持って傾けると、腕や肩を痛めることがあります。安全のため下図のように負荷を分散させながら傾けてください。または他の作業員に補助を求めることもお勧めします。



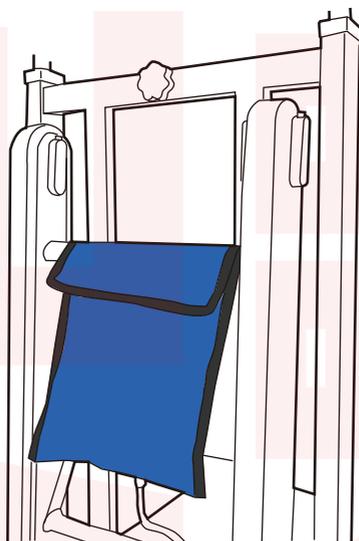
図のように両手を置き、足も使って倒すとスムーズに台車を傾けることができます。

荷締めベルト・収納袋

バックルの取り付け方



荷締めベルトの先端に付属のバックルを取り付け、台車に荷物をしっかりと固定してください。



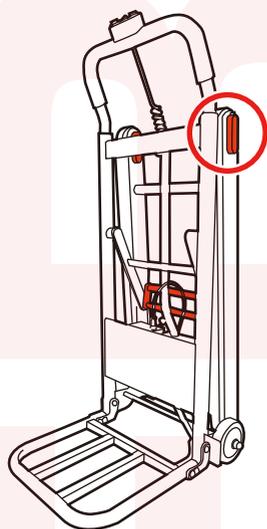
付属の収納ポーチにマニュアル、充電アダプター、電源コード、荷締めベルトを収納することができます。台車本体の画像位置に取り付けてご使用ください。



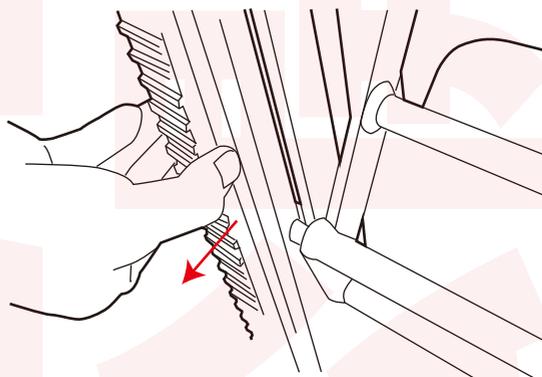
※充電アダプターを収納ポーチに入れたまま、バッテリーを充電しないでください。
(内部に熱がこもり故障・発火する可能性があります。)

ユーザーによる点検①

点検、調整できる箇所についてご案内します。



走行ベルトのテンションを確認します。本体を立て掛けた状態にしてください。走行ベルト側面上部にある赤い金属パーツのネジを回すことで、テンションを調整できます。4mm 六角レンチ（別途ご用意ください）を使用してください。



走行ベルトの中間を持ち上げた時に、5mm くらいの隙間ができる状態が適切なテンションです。締めすぎるとモーターに負荷が掛かり、緩めすぎると走行ベルトが外れてしまうので注意してください。

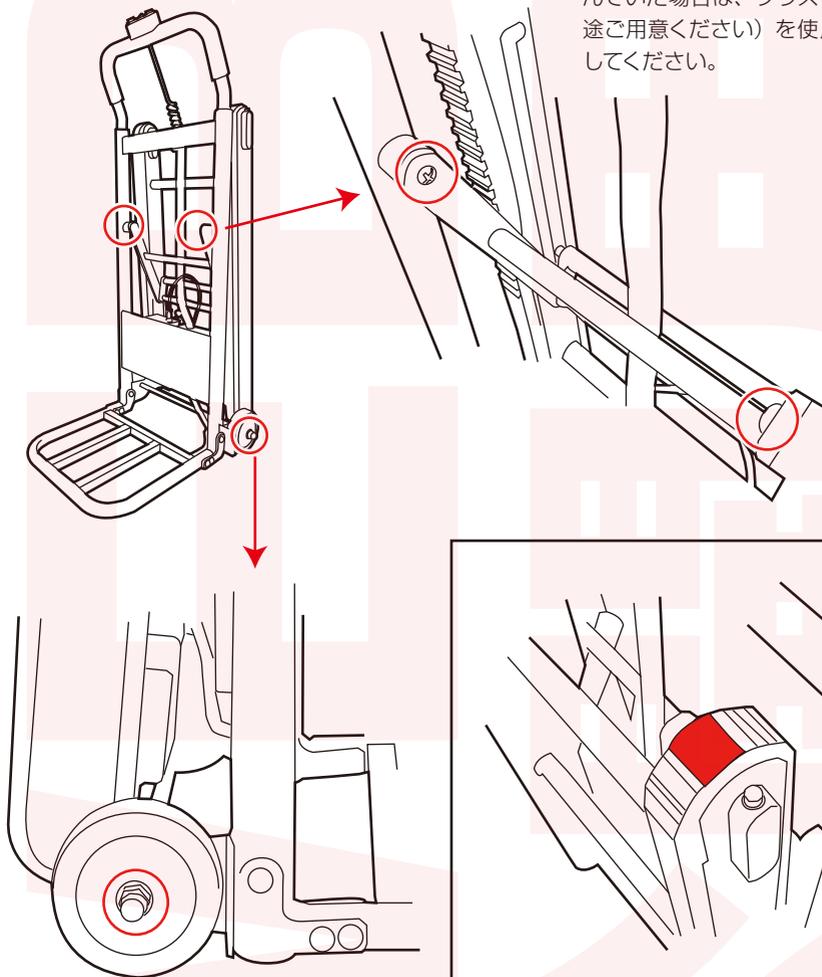


※走行ベルトが外れてしまった場合は無理に戻そうとしないでください。走行ベルトの取付は分解が必要ですので修理依頼をしてください。

ユーザーによる点検②

点検、調整できる箇所についてご案内します。

赤丸のネジが緩むことがあります。緩んでいた場合は、プラスドライバー（別途ご用意ください）を使用して締め直してください。



車輪の袋ナットが緩んでいた場合、16mmのスパナ（別途ご用意ください）で締め直してください。

バッテリー劣化の程度はキャタピラの回転速度で判断します。キャタピラに目安となるシールを貼り、昇降ボタンを押して一周するまでの時間を計ります。貼り付けるシールはフレームに巻き込まないように、小さなシールを使用して下さい。購入直後のバッテリーは、キャタピラが一周するまで約9秒です。キャタピラの回転速度が著しく遅い場合はバッテリーの交換をお勧めします。

仕様

ELECTRSL

サイズ	使用時：幅 480× 奥行 480× 高さ 930～1520(mm) 折り畳み時：幅 480× 奥行 295× 高さ 930(mm)
重量	重量：約 15kg
最大積載量	60kg
荷台サイズ	幅 480× 奥行き 340(mm)
ハンドル	伸縮：4 段階調節（最大 540mm 延長）
最大階段角度	35 度
昇降速度	上昇時：25 段 / 分 下降時：25 段 / 分（約 40kg の荷物を載せて計測）
モーター / 出力	24V 80W
バッテリー	24V 6400mAh
充電時間	約 3 時間
連続使用時間	約 40 分（60kg の荷物を載せて上昇した場合）
充電器	入力：AC100-240V,50/60Hz 出力：DC29.4V 2A 58.8W
セット内容	台車（バッテリーセット済）、収納袋（荷締めベルト、充電アダプター、電源コード）、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より 12 ヶ月

DNM25SBK

サイズ	使用時：幅 435× 奥行 490× 高さ 960～1500(mm) 折り畳み時：幅 435× 奥行 200× 高さ 960(mm)
重量	重量：約 12kg
最大積載量	45kg
荷台サイズ	幅 313× 奥行き 337(mm)
ハンドル	伸縮：4 段階調節（最大 540mm 延長）
最大階段角度	35 度
昇降速度	上昇時：25 段 / 分 下降時：25 段 / 分（約 20kg の荷物を載せて計測）
モーター / 出力	24V 80W
バッテリー	24V 6400mAh
充電時間	約 3 時間
連続使用時間	約 50 分（45kg の荷物を載せて上昇した場合）
充電器	入力：AC100-240V,50/60Hz 出力：DC29.4V 2A 58.8W
セット内容	台車（バッテリーセット済）、収納袋（荷締めベルト、充電アダプター、電源コード）、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より 12 ヶ月

使用上のご注意

走行ベルトが外れる可能性があるため、らせん階段等、 曲りながら登る階段はご使用いただけません。

※電動階段台車は屋内使用を想定しておりますので屋外での使用には適しておりません。防水性が無くタイヤや走行ベルトの破損につながります。タイヤや走行ベルトが破損した際には無償保証期間中でも有償となります。

※階段を昇降する電動の走行ベルトが台車に付いています。平地は通常の台車と同じ手動になります。

※ご使用になる階段の強度を確認してください。

※雨や雪など滑りやすい状況でのご使用はおやめください。

※操作方法を熟知した上でご使用ください。

※記載されている物以外は付属しません。

※本製品を使用して生じる物品の破損は、サポート保証の対象外となります。

※異常を感じたら直ちに使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。

※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※誤った使用方法で生じた事故等について、弊社では責任は負いかねます。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

サポートのご案内

お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>
にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QRコードを読み取ることでアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)



販売元 **THANKO**

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-8-13
NREG秋葉原ビル 4階 サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。